

CMS（コンテンツ・マネジメント・システム）の基本仕様

（１）システム構成等

- ・基本としてサーバは、外部サーバによるホスティングサービスで実施するが、セキュリティ面を十分に考慮すること。
- ・個人情報の送信についてはSSL対応により、暗号化された通信が行えること。
- ・クライアントPCは Windows 上のウェブブラウザ上で作成・更新・管理作業が行われること（利用者の増減によるライセンス料が発生しないこと。利用者数によって価格変更される場合はその制限数を表示すること）。

※編集、承認、管理者数は、最終的に 250 名程度になる予定。

- ・CMS 同時ログインユーザーが 20 名に達しても、作業が滞らないよう良好なレスポンスを実現すること。
- ・導入後もカスタマイズ部分を含め可能な限り保守費用の範疇において、最新の機能を提供すること。
- ・CMS で作成されたホームページは、Internet Explorer 8～11 をターゲットブラウザとするが、chrome、Firefox、Safari 及び Opera 等の現行の主要ブラウザでレイアウトが崩れないよう表示できること（なお、各ブラウザは旧バージョンにもできるだけ対応し、ブラウザのバージョンが更新された場合、できるだけ速やかに対応すること）。
- ・CMS での管理者やホームページを編集する側の端末環境は以下の通りとする。

OS：MS系 Windows 7、8、8.1

MAC系 OS X

ブラウザ：Internet Explorer 8～11 をメインとするが、chrome、Firefox、Safari 及び Opera 等の主要ブラウザにも対応すること。

（上記の内、未対応のOS、ブラウザがある場合、その対応時期を明記すること）

- ・生成されるコンテンツについては、XHTML1.0 Transitional 以上の規格に準拠し、web 標準に配慮した文書構造をもつこと。
- ・アクセシビリティ・ツールによるコンテンツの音声読み上げ機能等に対応すること。
- ・管理者、病院管理者、ホームページ更新ユーザー等のCMS利用者の増減による契約途中での、ライセンス料の増が発生しないこと（ライセンスに含まれる利用者数に制限がある場合、事前にその制限数を示すこと）。

（２）CMS の機能

◎作成・編集者

- ・作成・編集者は他部署の管理するサイトは修正できないこと。ヘッダ等の共通部分に変更できないこと
- ・専門知識を持たない者でも、容易なページ作成が可能なこと（表の作成、画像の挿入等が容易かつ自由にできること）。
- ・ワードなどで作成したテキストをコピー＆ペーストできること。
- ・作成ページのリンク付けが自動もしくは平易にできること。
- ・web コンテンツ JIS 規格「JIS X 8341-3:2010 高齢者・障害者等配慮設計指針—情報通信

における機器、ソフトウェア及びサービス—第3部：ウェブコンテンツ」に対応したページ作成サポート機能があること。

- ・公開前のコンテンツをプレビュー表示できること。
- ・リンク確認をする場合やファイルを削除する場合、リンク元を確認できること。
- ・リンクが外れたページを一覧として作成者が確認できること。
- ・サイトマップ・パンくずリストを自動生成すること。
- ・各課の作成者が公開日時を入力することで、希望した日時にコンテンツの自動更新ができること。また管理者は日時の指定に関係なく強制的に公開できること。
- ・RSS自動生成機能を有していること。
- ・アンケート機能を有すること（アンケートの作成、実施、集計がHTMLの専門知識を持たない職員でも行えること。また、アンケート画面に表示する項目を任意に設定可能であること）。
- ・問い合わせメールフォーム機能を有すること（ユーザーがSSLに対応したフォーム設定ができること。問い合わせした本人に、内容の控えメールが送信されること）。
- ・作成するページが、スマートフォン及びタブレット端末でも問題なく表示されること。
- ・Google map や動画の埋め込み、リンクが可能なこと。
- ・ワード、エクセル、PDF、JPEG、MPEG、GIF等の種々のファイルに対応していること。
- ・CMSに登録された、用途に合わせたテンプレートにより運用可能であること。

◎管理者

- ・各ホームページ更新ユーザーがページの追加、修正、更新を行った場合、公開については、病院管理者の承認が必要なシステムであること。また、当該承認作業も、病院管理者がウェブ上で、作業できること。
- ・機構側の管理者は、病院管理者及び、更新ユーザーのID管理（登録、更新、削除等）をウェブ上で行えること。
- ・テンプレートの管理・ユーザー情報等の管理・カテゴリ情報管理・承認ワークフロー管理の一覧画面が付属すること。
- ・使用者権限・カテゴリ等を登録・設定できること。
- ・全体の公開状況、非公開状況情報、最終更新日等が一覧で把握できること。
- ・アクセスログ解析ができること（現時点では、本部及び各病院の管理者が解析することを想定している）。
- ・管理画面等でページ構造がわかること。

(3) ページデザイン

- ・トップページに数秒おきに切り替わる画像エリアを設置すること。なお、当該画像エリアの画像については、年1度まで変更を無料とすること。
- ・サイズについては、機構と打ち合わせの上決定すること。